



12月定例会

平成21年第4回定例会を12月9日から10日までの会期で開きました。

町長から町政全般についての経過報告が述べられるとともに、町長等の給与改正条例をはじめ、一般会計および特別会計補正予算案など、9つの議案等を慎重に審議し、すべて原案どおり可決しました。

また、一般質問では7人の議員が、それぞれ町の対応や考えを問いただきました。

子どもたちに大人気の“みかん狩り”（中央台・みかんの丘）

入札方法に問題は無いのか

渡臺正俊議員 国内メーカーの50型以上という条件で入札されましたが、同じ大きさのテレビでも製品の性能や年式などにより何十万円もの開きがあるはずで

す。メーカー名も機種名も指定しなかつたので

あれば、古い機種が入つてくる可能性もあるのではないですか。

山田町長 不安材料が残るような入札をして誠に申し訳ありません。今後しっかり調査して実状にあった機種を選択していきますのでご理解ください。

個人負担の割合はどのくらいか

北郷幹夫議員 農業施設の災害復旧費は、全額町で負担しているのですか。

個人負担があるならば、その割合はどのくらいですか。

賀沢建設課長 現在のところ、個人負担は事業費の1割ということ

になっていますが、「自分の財産は自分で守る」という意識を高めていただくために、次年度以降から個人負担を重くできないか検討しているところですが、

「自分の財産は自分で守る」という意識を高めていただくために、次年度以降から個人負担を重くできないか検討しているところですが、

苗代替線の開通はいつになるのか

中津伸一議員 町道苗代替線の工事内容を変更し、これから地すべり対策を講じていくとのことですが、いつごろ開通できる見込みなのか。

賀沢建設課長 現在のところ、1月に入ってから工事を発注するため年度内の完成は非常に厳しく、次年度までの繰り越し事業も視野に入れて調整しているところですが、

マラソン大会の内容充実をはかれば

遠藤智議員 参加者数500人を想定したマラソン大会を計画していますが、多くの町民が応援し、走る人にも喜んでもらえるようなルート設定等を検討してください。

また、「健康マラソン大会」という名称も変えてみてはどうですか。

中津公民館長 総合グラウンドをスタート・ゴールとし、商店街を経由するコースを検討していますが、二ツ沼総合公園、場合によってはJヴィレッジ付近など、隣町にまたがるような形も踏まえて選定していきたいと考えています。

今までのマラソン大会から趣を変えて実施することから、名称については変更ありきで検討していく考えです。

新年のごあいさつ

広野町議会議長

坂本紀一



町長30%、副町長・教育長15%給与減額

当町の厳しい財政状況および世界的な景気低迷等による町民生活の実情に配慮して町長の給料月額を30%、副町長および教育長の給料月額をそれぞれ15%ずつ減額しました。

これにより、給料月額は、町長が51万9,000円、副町長が48万7,000円、教育長が45万3,000円となりました。

デジタルテレビおよび電子黒板を購入

学校情報通信技術環境整備事業により、学校等に50型デジタルテレビ34台（木製収納棚付き）および電子黒板2台（専用スタンド付き）を購入するための入札を11月30日に実施し、(株)サトウ教材社（南相馬市小高区）が落札しました。

購入価格は消費税込みで1,291万円となります。

12月補正の結果

会計名	補正後の予算額 (補正額)
一般	40億2,312万円 (3,619万円)
国民健康保険特別	6億 387万円 (33万円)
土地開発事業特別	755万円 (△521万円)
介護保険事業特別	2億9,607万円 (2,047万円)

主な補正内容

○障がい者福祉費	578万円
○道路新設改良費	386万円
○マラソン大会等経費	182万円
○農業施設災害復旧費	290万円
○土木施設災害復旧費	860万円
○桜田地区宅地整備事業費	△575万円
○施設介護サービス給付費	1,634万円

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様には、輝かしい希望に満ちた初春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年、世界的な経済不況により雇用環境が悪化する一方で、スポーツ界においては、野球の世界一を争う第2回ワールドベースボール・クラシックにおいて日本代表が2連覇を果たし、続いてサッカー日本代表もワールドカップ4大会連続出場を決めるなど、一時的ながらも嬉しいニュースが相次ぎました。

また、8月に行われた第45回衆議院議員総選挙においては、「政権交代」による変革を訴えた民主党が圧勝し、歴史的政権交代により鳩山内閣が発足しました。

本年も、わが国経済の建て直しをはじめ、在日米軍の再編問題、地球規模での気候変動対策など、現政権には適切な対応が求められますが、とりわけ政権公約に掲げた地方自主財源の大幅拡充については、議長会等を通してその具現化を強く求めたいと思います。